

独立行政法人北海道土木研究所道路部
2004年9月21日(水)

感性工学からの道づくり：社会的合意形成プロセス

桑子敏雄

東京工業大学社会理工学研究科

東京都墨田区大師山2-12-1 東京工業大学附属高輪小学校905
Tel & Fax 03-5734-3256
E-mail: kawakc@valdes.titech.ac.jp

感性工学からの道路づくり：社会的合意形成プロセス

2004年9月21日(水)

目次

1. 紛争と再生の風景
2. 市民参加と合意形成
3. 木津川上流住民対話集会での実践的合意形成プロセスの構築



東京外環(P)の実験的実施

1. 紛争と再生の風景

欠落の風景



生き物の棲場
生き物への棲場の
欠落した
風景

河川管理者「一刻も早く治水を」
銀光組会議係者「ふゆせんじの川をこんなに
はなむけにしちまつた。しかも化粧が剥が
れてきた」

北海道留萌川「親水護岸」の空間

欠落の風景



身近な価値
への「まなざ
し」の欠如

農業者「農業振興のために淡水を」
漁業者「漁業資源保護のために淡水を」
住民「アマの原からの越瀬が邪魔」
「あたりまえの風景」

鳥取県鳥取市湖山池



国立マンション訴訟
(企業利益か、景観保護か)

「リリリリは何にわなじやなじか」



沙流川二風谷



福岡県二丈町「魚も蟹も消えた」



福岡県二丈町「竹藪が山に侵入している」

農家「減反・後継者不在で田んぼ、
たぬ池の維持は困難」
非農家「良好な自然環境を残したい」
行政「公共的に管理する方法がない」



香川県牟礼町ため池の危機
運営の欠如



福岡県二丈町浮岳「山が荒れています」

再生の風景(地域の全像像の再生)

「感性を伝
「感性をもつて現場に立ちて
全体を見る」」



柳川堀割

感性

2. 市民参加と合意形成



福岡県二丈町 加茂川「カモネギの砂防ダム」

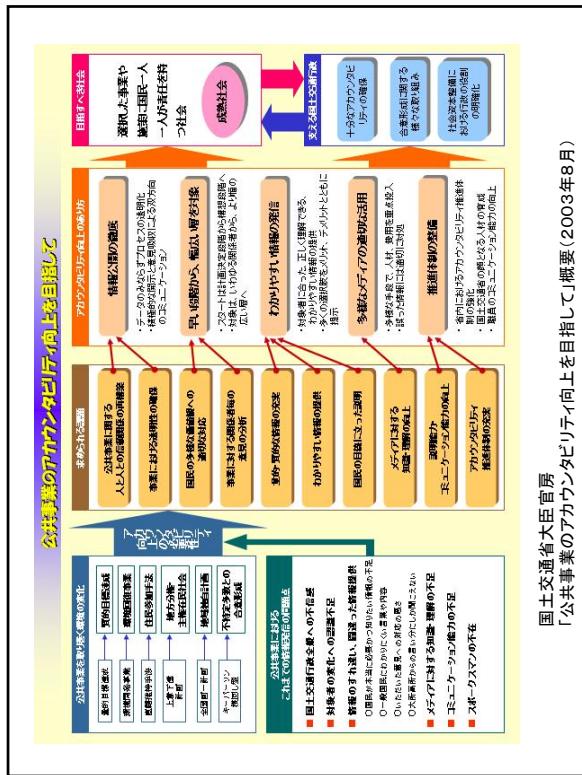
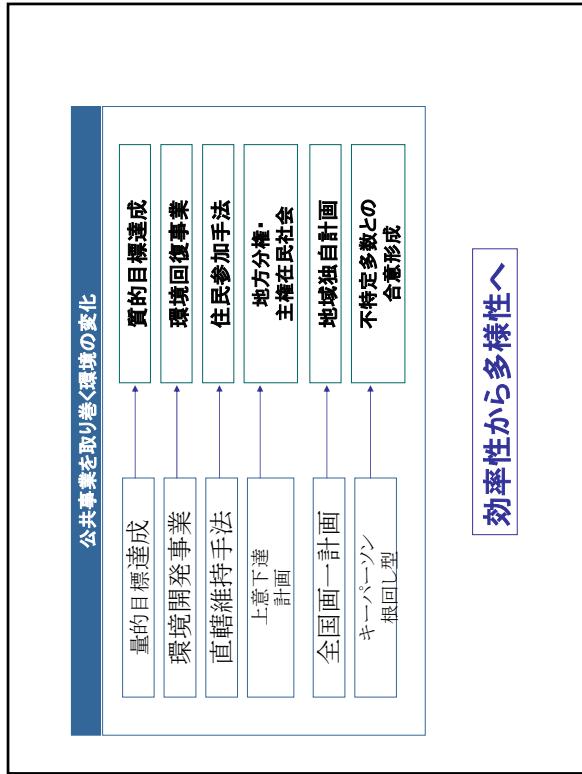
再生の風景

住民主体
開かれた合意形成
学識経験者はアドバイサー

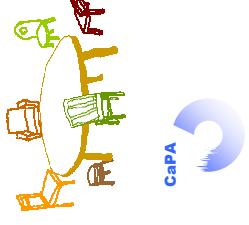


「自然と人間の再生」
かかわりの再生」

松浦川あざめの瀬再生事業



わたしたちの考える
合意形成とは...。

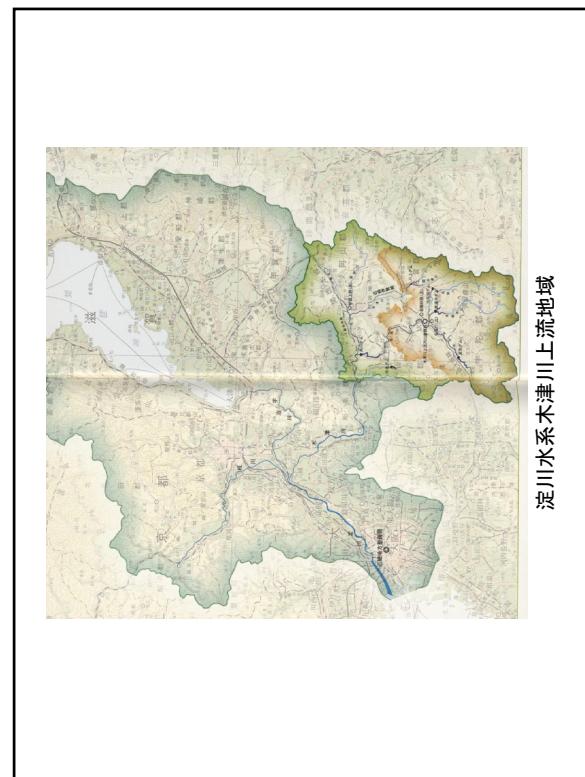


多様な価値観の存在を認めながら、人々の立場の根底に潜む価値を掘り起こして、その情報を共有し、お互いに納得できる解決策を創造していくプロセスのことです。

特定非営利活動法人
合意形成マネジメント協会

Consensus Building And Process Management Association

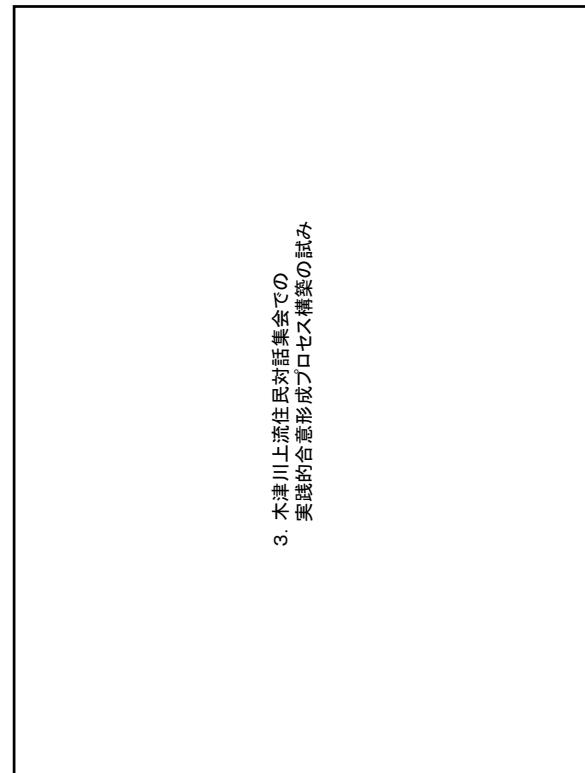
CaPA



国民のインタレスト・ニーズの認識不足
(いろいろな意見の根底にある理由の認識)

- 地土水運行政全般への不感症
- 対象者の変化への認識不足
- 情報のすぐれぬ、間違った情報提供
 - 地域全体に当たる必要な情報の不足
 - 一般市民にわかりづらい言葉や専門用語
 - 大都市圏からの見方による見誤り
- メディアに対する理解・理解の不足
- コミュニケーション能力の不足
- スペーカクションの不足

コミュニケーション・ギャップ、合意形成の難しさ
→ それぞれの意見の根底にある「理由」に対する無理解



河川法

(河川整備計画)
第16条 河川管理者は、河川整備基本方針に沿って計画的に河川の整備を実施すべき区間について、当該河川の整備に関する計画（以下「河川整備計画」という。）を定めておかなければならない。

2. 河川整備計画は、河川整備基本方針により、当該河川の総合的な管理が確保できるように定めなければならない。この場合において、河川管理者は、河川量、地質等その他の原因によつて、河川に於ける災害が発生する区域につき、災害の発生を防止し、又は災害を軽減するために必要な措置を講じるよう特に配慮しなければならない。

3 河川管理者は、河川に整備計画の案を作成しようとすると場合において必要がある。
4 河川管理者は、河川に整備計画を有する者の意見を聽かねばならない。
会の開催等関係住民の意見を反映させたために必要な措置を講じなければならぬ。
と認めどきは、河川に整備計画を有する者の意見を聽かねばならない。

5. 河川管理者は、河川整備計画を定めようとするときは、あらかじめ、政令で定めるところにより、関係都道府県知事又は関係市町村長の意見を聴かなければなら

6 河川管理者は、河川整備計画を定めたときは、逓減なく、これを公表しなければならない。

第3項から前項までの規定によ、河川整備計画に依りて奉用する。



木津川上流住民対話集会における合意形成とは何か

- ・近畿地方整備局は、河川整備計画策定での関係住民との合意を目標に掲げているが、ダム問題での住民との合意形成は表明していない。
 - ・淀川水系流域委員会は、ダム建設について、関係住民との社会的合意を条件にあげている。
 - ・対話集会を主催する木津川上流域河川事務所は、ダム問題について、住民との合意形成をはかるのではなく、ダム建設の是非を決するうえで検討すべき項目の提出を求める。
 - ・対話集会も目的として、住民として検討項目のリストを参加住民の合意形成の成果として提出する。

木津川上流第1回住民対話集会 ちらしありびボスター

日時:3月20日(祝)午後
(中高生のみなさんも是非ご参加下さい)



万萬不能执行手令。第二次本第川工部正佐对勘，照前旨准行。于V、留田等。

淀川水系木津川上流
住民対話集会
スケジュール



再生の風景



水信仰の存在と
先送りの合意
歴史文化と自然
のかかわりの
再生

「四十年ぶりの勇
く天社があつたから」
「みんなで相談して理
めなかつた」
「声の大きひひとがいなかつた」

佐賀県白石町川津縫ノ池

伝統的合意のしきみ



講

縫ノ池を復活させたもの
「講」

佐賀県白石町川津地区の集会

伝統的水資源分配システム



城原川三千石堰井手揚げ

数百年も
つづく合意
のシステム
あいまいさ
が物集的な
分配システム
遠い関係者
の利害意識

中世櫛井の合意形成システム
入り金交換や共有資源の管理系统・紛争解決システム・
ドギュメント管理システム



滋賀県琵琶湖北岸蒲

懇談と合意
の記録
責任の明確化
(わたくし公)
問題と合意
の記録
両論併記
の回遊
ことん
話し合い



立て花：寄り合いと会所の思想

感性とは何か、感性工学・感性哲学

- 自己と環境とは空間の履歴で結ばれている。
 - 感性とは、自己と他者、自己と環境との関係を捉え、感動と感謝という経験を可能にし、自己と環境とのよりよい関係を創造する能力である。

感性を考え方の基礎にして地域づくりを考えるためのポイント

- ◆地域の人々に自己と環境との関わりを再発見してもらう
 - ◆空間の履歴を自分の履歴とともに掘り起こしプロセスを構築する
 - ◆感動し、感謝する心を養うための工夫を行う(説教ではだめ)
 - ◆よりよい環境を創造することへの動機づけのための
さまざまな仕掛けをつくる

・日本的大空間協働行為の文化発信空間 茶の湯、生け花、香道、連歌など



慈照寺東求堂同仁齋

「一視同仁」
対等平等
な討議空間
創造的空間
のデザイン



「空間デザイン」の創造行為の
協働空間の創造

口へいきゆう	→ 音韻
モトハシヤウ	→ モトハシヤウ
ロハシユハシ	→ ロハシユハシ
モトハシヤウ	→ 音韻
モトハシヤウ	→ 音韻
モトハシヤウ	→ 音韻
・創制には特に問題は無く、日本語の「モトハシヤウ」は日本語の「ロハシユハシ」。	
・新字体の制定は「モトハシヤウ」で、その漢字は「羅訥」。新字体の「モトハシヤウ」。	



おわり